

# 令和6年度 前期 学校評価アンケートの結果について

令和6年7月に、愛国小学校の児童、保護者を対象に実施したアンケートの集計結果と、学校の取組をお知らせいたします。保護者の皆様からいただきましたご要望やご意見等につきましては、全教職員で共有し、今後の教育活動の改善に向け、具体策を立てて取り組んでまいります。今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

「学校経営に関すること」「学校教育目標に関すること」「連携に関すること」の各設問について、4段階評価で回答いただきました。（保護者回答率：89%）  
 4段階評価〕 4:よくあてはまる 3:おおむねあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:あてはまらない  
 児：児童 保：保護者 ■ は前回(R5 後期)より上昇 ■ は前回(R5 後期)より下降  
 ( ) 内の数字は前回(R5 後期)の結果

## 【学校経営に関すること】

No.		評 価 項 目	児 童	保 護 者
1	保	学校は、教育活動について、各種通信やホームページ、懇談会等をとおして、わかりやすく伝えていていると思いますか。	—	3.8 (3.7)
2	保	学校は、子どもたちが安心して、楽しい生活を送るために、校舎、グラウンド教室などの環境整備に努めていると思いますか。	—	3.6
3	保	学校は、保護者や地域との連携を図りながら、学校行事や学習を進めていると思いますか。	—	3.7 (3.3)
4	児	わたしは、学校で勉強したことがよくわかる。	3.8	3.6
	保	学校では、わかりやすい授業が進められていると思いますか。		
5	児	先生たちは、わたしの話をきいてくれ、わかってくれる。	3.8 (3.6)	3.6 (3.4)
	保	学校は、児童一人一人のよさを認めながら指導を行っていると思いますか。		
6	児	学校には、いじめがない。	3.8 (3.7)	3.5 (3.6)
	保	学校は、いじめのない学校、学級づくりに取り組んでいると思いますか。		
7	児	わたしは、学校に行くのが楽しい。	3.7 (3.3)	3.4 (2.9)
	保	お子さんは、学校に行くのを楽しみにしていますか。		

[No.1] 今後も、学校の方針や教育活動の様子をわかりやすくお伝えするよう努めます。ホームページにも行事等の様子を掲載していますので、ご覧ください。  
 愛国小学校ホームページ  
<http://www.aikoku.obihiro.ed.jp/>

[No.2] 毎月の安全点検や日常の気付きを共有し、全職員で環境整備をしています。破損個所の修繕、倒木の恐れのある樹木の剪定、蜂の巣の駆除等は、市教委との連携により迅速に対応することができています。現在、避難所になることを想定した発電機の設置工事が行われています。近々、エアコン増設に向けた工事も始まります。通学路については、今後も地域の皆様にご協力いただきながら安全点検・改善の要望をしていきます。お気づきの点等がございましたら、お知らせいただけますと幸いです。

[No.5・6・7] 「よくあてはまる」と回答した児童が多い結果となりました。学校では、全教職員で全児童を見守り、定期的に行う会議のほか日常的に児童一人一人の様子や成長について交流し、共通理解のもとで指導・支援を行っております。子ども自身による「自己評価」がさらに高まるよう、教師・友達等からの称賛の機会や、自分の成長や頑張りを実感できるような取組や働きかけを工夫し、自己有用感、安心・安定感を感じられる学校・学級経営に努めてまいります。

[No.3] 保護者、地域の皆様のご協力により、教育活動を行っていると感じています。子どもたちの学びがより充実したものとなるよう、外部講師、出前授業の積極的な活用を継続します。

\*行事等に制限のない教育活動を行うことができます。引き続き、児童の健康に留意するとともに、保護者の負担軽減及び教職員の働き方も考慮しながら、持続可能な教育活動の推進を目指してまいります。

【保護者の皆様より】

○運動会も地域の人達と一緒に取り組むのが素晴らしいと思いました。

\*町内会長をはじめ、地域の皆様のご協力により、5年ぶりに町内会対抗種目を実施することができました。多くの皆様にご参加いただきまして、ありがとうございました。

○校長先生、教頭先生をはじめ、どの先生も子供達のことをよく見て下さっていると感じます。いつもありがとうございます。

\*こちらこそいつもありがとうございます。今後も、全教職員で全児童を見守り、地域・家庭・関係機関と連携しながら、子どもたちの笑顔があふれる教育活動を行ってまいります。いつでも学校にお立ち寄りいただき、ご意見等をお伝えいただけますと幸いです。

○コロナ禍の前にあった親子レクリエーションが復活してくれたら嬉しいです。

\*親子レクリエーションは、子どもたちにとって楽しい行事であると思います。「スリム化を図る」をテーマに事業を推進しているPTA 行事として実施可能か、検討します。

【学校教育目標に関すること】

No.		評 価 項 目	児 童	保 護 者
8	児	わたしは、すすんで学習に取り組んでいる。	3.5 (3.4)	3.0
	保	お子さんは、自ら進んで学習に取り組んでいますか。		
9	児	わたしは、クロームブックや大型テレビなどをつかって学習している。	4.0 (3.7)	3.3 (3.4)
	保	お子さんは、クロームブック等 ICT を活用した学習に興味をもっていますか。		
10	児	わたしは、読み・書き・計算がしっかりできる。	3.4 (3.2)	3.1 (3.3)
	保	お子さんは、基礎基本が確実に身に付いていると思いますか。		
11	児	わたしは、明るく素直に生活している。	3.5 (3.4)	3.4 (3.3)
	保	お子さんは、明るく素直な態度で生活していますか。		
12	児	わたしは、心のこもったあいさつや返事をしている。	3.7 (3.5)	3.2 (3.3)
	保	お子さんは、心のこもった挨拶や返事をしていますか。		
13	児	わたしは、家や学校のきまりや約束を守っている。	3.7 (3.6)	3.3 (3.4)
	保	お子さんは、家や学校のきまりを理解し、約束を守っていますか。		
14	児	わたしは、周りの人に思いやりの気持ちをもって接し、仲良くしようとしている。	3.9 (3.5)	3.6 (3.4)
	保	お子さんは、自分の命を大切に、他人を思いやる心が育ってきていると思いますか。		
15	児	わたしは、ねばりづよく最後までやりぬくことができる。	3.5 (3.4)	3.1 (3.3)
	保	お子さんは、ねばり強く最後までやりぬくことができていると思いますか。		
16	児	わたしは、どの学年の友だちとも、協力して活動することができる。	3.8 (3.7)	3.4 (3.3)
	保	お子さんは、集団活動に積極的に参加していますか。		

[No.8] 「進んで学習する」ことについて、保護者と児童の間で差が見られます。子どもたち一人一人が目標をもって学習できるよう、家庭と連携して取り組んでまいります。養護教諭による、学習に向かうための健康づくりや意識向上のサポートも継続して行います。

[No.8・9] 学校では、ロイロノートの導入等、一人一台端末を活用した授業改善に取り組んでいます。また、研修会参加や他校との交流により教職員のスキル向上に努め、授業での活用を充実させているところです。今後も、自己調整力を身につけ、自ら学ぶ子どもの育成のため授業改善に取り組めます。

[No.12] 相手を意識した挨拶や返事、問いかけに対する反応や受け答えについて、子どもたちの意識の高まりを実感しているところです。今後も、様々な場面で実行できるよう支援してまいります。

[No.15・16] 集団活動において、子どもたち一人一人が役割をもって活躍できる場面を設定しています。今後も、自分なりの目標を設定し、自身の成長や頑張りを実感できるような働きかけや振り返りを行ってまいります。

17	児	わたしは、安全な行動をするように気をつけている。	3.9 (3.6)	3.3 (3.4)
	保	お子さんは、事故防止に心がけ、安全な行動に努めていますか。		
18	児	わたしは、「早ね・早おき・朝ごはん」を心がけ、体力づくりに頑張っている。	3.7 (3.5)	3.1 (3.4)
	保	お子さんは、健康に心がけ、体力づくりに努めていますか。		

[No.18] 子どもたちは、休み時間も元気に体を動かしています。学校では、一輪車の他、サッカーゴール、卓球台等を常設することで、休み時間や放課後に様々な運動に取り組める環境づくりをしています。

10月1日に体力テストの結果と、それぞれの種目のポイントをまとめたプリントを配付します。ご家庭での休日や放課後の運動習慣づくりにご活用ください。

### 【保護者の皆様より】

～「特色ある教育活動」として取り組んでいる〔食農教育〕〔一輪車〕について～

- 学校の特色として積み重ねてきたものが、良い形になっていると思う。
- どれも楽しんで参加しています。
- 保護者が教えたり上級生が教えたり、どちらも愛国小だからこそだと思うのでこの先も続けていってほしい。
- 教科書ではわからないことを学べるととても良い機会だと思います。健康や体づくりにも適しているので、今後も継続してほしいと思います。
- 全学年で取り組んでいて、検定があったり、日々前進したところを先生達に誉めていただいたりも大きいと思います。いつも寄り添っていただき、ありがとうございます。
- 食農教育や一輪車が楽しく、学校に行きたいという大きな理由になっている。農機具を見に行ったら事をきっかけに農業にも興味をもつようになった。一輪車も高学年のお姉ちゃんに教えてもらう事で仲良くなれて乗れた時は本当に嬉しそうだった。これからも続けてほしい取組です。
- 野菜やあさがおを「暑いから大丈夫かな」と心配したり、「水やりをするんだ」と自分から話したりしています。先生や上級生や友だちの様子を見たり教わったりしながら土に触れ、1から育てることで色々な野菜や植物などに興味を持ったり感謝をしたり大切に扱えるといいなと思います。よい経験だなと思います。
- 物を育てる楽しさ、大変なことを理解して頑張っていると思います。
- 食農教育は、スーパーに行けば簡単に手に入るものが実際はどれだけの工程を経て口にすることができるのかを身を持って学ぶことができ、育てる人や作る人への感謝が自然に身につくので、とても素晴らしいと思います。
- 一輪車を不得意ながら頑張っている姿が愛らしいです。
- 春に自転車に乗れるようになってからの流れで、「次は、一輪車も難しいかもしれないけど、やってみよう」という気持ちになれたと思います。日々、目標の場所や線の所まで行けるように、もっと上手になりたいと思って練習をしているみたいで、家でもよく話しています。学校の安心感の中で、チャレンジしようと思えているんだと思います。
- 一輪車は愛国小に入ることによって当たり前に取り組む活動のひとつですが、愛国小のように小規模な学校であるからこそ全校生徒で取り組むことのできる活動だし、自転車登校なども含め、ひとつのことのできるようになった時の喜びは自信や向上心に繋がるし、色々な可能性を広げてくれる経験になると思います。
- 食農教育について今後も継続できるのか、特定の人力が成り立たないように思う。地域でということであれば在校生の保護者に囚われないはずだが、そうでもない。大変素晴らしい活動ではあるが、継続できるのかと感ずることもある。

\* 農園活動については、農業を営む保護者の皆様に「畑の先生」をお願いし、畑おこしの他、畝切り・作物の世話や収穫時の指導等にご協力いただいています。今年度は、収穫時期と長期休業期間の関係でお願いすることができませんでしたが、地域の方にも快諾いただいていた。今後も、専門的な知識・技術をご教示いただけるよう、作物によっては、在校生の保護者以外にも「畑の先生」をお願いすることを考えています。

\* 今年度は、調理の事前準備は子どもたちと教職員で行いました。調理当日は、調理・会食・食農発表会を同日開催としたため、会食後の机・椅子の移動と下膳、終了後の食器洗いを保護者の皆様にご協力いただきました。子どもたちの負担を軽減でき、大変助かりました。今後も、ご都合に合わせて子どもたちの活動をサポートいただけますと幸いです。

## 【連携に関すること】

No.		評価項目	児童	保護者
19	保	授業参観や懇談会は、参加しやすいですか。	—	3.3
20	保	お子さんの様子等について、学校または関係職員に相談しやすいですか。	—	3.5 (3.4)
21	保	お子さんは、家で学習する習慣が身についていますか。 ※質問を変更したため、比較していません。 前回：子どもの家庭学習の習慣化を目指した指導を行っていることを知っている。【3.5】	—	2.9

[No.19] 学級懇談会は、複数の学級に参加いただけるよう、時間をずらして設定しています。保護者の皆様がより参加しやすく、充実した懇談会となるよう、設定時間やもち方等について、ご意見、ご要望がありましたら、お知らせください。

今回のアンケートは、前回より多くの保護者の皆様にご回答いただきました。ご協力ありがとうございました。学校では、今回の結果といただいたご意見と、教職員による自己評価の結果をもとに、今後の教育活動の充実・改善に向けて検討しております。

今後も、家庭・地域・関係機関とより深く連携し、子どもたちの笑顔があふれる教育活動を推進してまいります。今後とも、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

次回は、学校運営協議会委員の皆様にもご意見を伺う予定です。ご協力をお願いいたします。

## 設備の更新・環境整備の様子

今年度も、校舎内外の設備更新と環境整備が行われています。



5月：エアコン設置  
(1・2年教室)



10月以降、他の教室、特別教室等への設置に向けた調査・工事が始まります。

8月：照明更新（体育館）



8月：黒板更新（理科室）

小さな傷や剥がれ落ちがあったため、更新しました。

上下2段式の黒板から、1枚の大型黒板に交換し、マグネットも使用可能になりました。



9月：避難所用発電機設置に係る工事開始（体育館東側）



6月：樹木の剪定（グラウンド南側・西側）



1・2年生が基礎工事の様子を見学しました。